

令和3 年度

十勝地区の巻

事務局 幕別町立札内中学校



特産品“すもも”の木が1,000本
植えられている「すももの里」（更別村）

十勝小・中校長会は、管内93校（併置校1校）で組織されている。今年度は、採用校長19名の新会員を迎え、4月13日に総会を開催し、「つながる」「育てる」をキーワードとし、コロナ禍でも着実に教育活動を展開すべく、力強く活動を開始した。

I 本年度の活動方針

十勝小・中校長会は、「校長の教育実践指標」を掲げ、会員相互の研鑽に励むとともに、公教育の役割と使命の高揚に努めてきた。そして、創造と工夫に富んだ学校経営と教育活動の推進で、十勝教育の充実・振興に多くの成果を上げてきた。

各学校においては、学校経営方針やグランドデザイン等を積極的・効果的に公表するなど、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進している。校長会では、学校改善プランを交流し合うなど、学校経営の具体について研修を深めてきた。今後も、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、実態に応じた適切な教育課程の編成・実施が重要となる。

小中一貫教育の推進や学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の活用に向けた取組も加速している。各町村では着実に準備を進め、今年度より実行性のある取組へとシフトしていく状況も見られる。ここでも学校の先頭に立つ校長に期待されるものは大きい。

同時に、学校現場での働き方改革が求められている。各町村では「働き方改革プラン」をまとめ、その取組を進めている。校長として、今後の動向を注視しながら、志の高い教師がしっかりと子どものために働くことができる環境を構築していく必要がある。

私たち校長は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を最優先しながら、時代や地域の

要請を受けた質の高い教育の確立を進めていかなければならない。学校のリーダーとして、組織をマネジメントしながら主体性と創造性を発揮し、先人が築き上げてきた「十勝ならではの教育」の継承と管内教育の充実に邁進していくことが重要である。

そのためには、計画的かつ積極的に研修を進め、情報を共有し、会員相互の連携協力はもちろんのこと、「十勝らしい一人一人の学びの実現」を合言葉に、保護者・地域とともに「子どもの確かな育ちの創出」に努める決意である。

II 活動の重点

- 1 信頼に基づく創意工夫に満ちた学校経営に努める。
○社会に開かれた教育課程やカリキュラム・マネジメントの実現 ○学校運営協議会制度等の効果的な活用 ○不祥事防止や健康管理等に関する具体的取組 ○防災教育・安全教育の推進
- 2 協働体制の確立と信頼関係の深化を図り、組織体としての機能の充実に努める。
○危機（災害・事故等）への準備・対応・回復・予防 ○各種調査の改善・充実と迅速な情報提供、広報活動の充実 ○学校職員人事評価制度等の効果的な活用 ○学力・体力調査等の効果的な活用と学校改善
- 3 研修を深め、主体性を確立し、教育上の諸課題の解決に努める。

○管内研究大会、経営・法制研究会の充実
○道小・道中研、全連小・全日中研への参加体制の確立
○採用校長研、スクールリーダー育成研等の実施

- 4 地域社会・関係機関との連携を強化し、教育諸条件の整備に努める。
○道小・道中、各町村・帯広市校長会、管内教頭会との緊密な連携
○教育局、教委連、町村教委等との連携強化
○人的（人事資料・期付・再任用情報）・物的条件の改善・充実
○いじめ・不登校への適切な対応
○特別支援教育の充実と条件整備
- 5 待遇改善・福利厚生等の向上を図るため、情報交換と要望活動の充実に努める。
○待遇改善、健康管理、福利厚生等の充実
○実効性のある働き方改革の推進
○業務評価アンケートの実施

Ⅲ 各部の活動方針

1 研修部

- ①教育に関わる諸動向を的確に把握し、研究活動を通して会員の資質向上と教育諸課題の究明・解決に努める。
②町村、方面における研究の推進を図るとともに、教育情報の提供など、十勝教育の充実・発展に資する取組に努める。
③各種研究大会への積極的な参加促進に努める。

2 経営部

- ①道小・道中、町村校長会との連携を密にし、組織を充実する。
②教育現場で発生する経営上の諸問題を組織的に解決する活動を積極的に推進する。
③教育現場で抱えている法制上の問題について研修を深め、共通理解と職能向上に努める。
④教育関係機関・団体との連携を深め、校長会の主張・見解に対する理解を得て、十勝教育の発展に努める。

3 対策部

- ①学校運営上の今日的課題について調査研究を推進し、学校経営の向上に役立てる。
②各町村の教育条件整備・充実に資する。
③会員の健康維持、福利厚生 of 充実を目指すとともに、退職校長の福祉向上に努める。
④教育懇談会等の開催を通して、会員相互の親睦交流に努める。
⑤道小・道中、町村校長会、町村教育委員会等の関係機関との連携を深め、業務の円滑な推進に努める。

4 情報部

- ①町村校長会の活動、学校経営に関わる研究や実践、会員の声などの交流を図るとともに、教育の今日的な動向を踏まえた提言などを掲載し、会員の職能向上に資する。
②視点を明確にした特集を組み、学校経営の考え方や意見などを交流し、経営の質を高めていく資料提供に努める。
③校長の特色ある教育実践や課題などに関わる取組などを広く紹介する。
④管内の教育課題に正対し、課題解決に資する紙面の内容と構成の工夫に努める。
⑤各種情報の迅速な提供と関係資料の適正な収集と保存に努める。

Ⅳ 役員

会 長	喜多 敦（幕別中）
副 会 長	沼田 拓己（音更小）
〃	長江 教貴（大樹中）
事務局 長	橋本 靖宏（札内中）
事務局 次長	中村 俊緒（足寄中）
会 計 長	野村 勉（緑南中）
会 計 次 長	栗原 賢次（更別小）
監 査	大熊 孝史（中札内小）
〃	大庭奈穂子（緑陽台小）
〃	山上 文博（大誉地小）
研 修 部 長	佐藤 育子（音更中）
経 営 部 長	玉川 弘幸（瓜幕中）
対 策 部 長	阿部 立（芽室西小）
情 報 部 長	松井 眞治（上美生小）